

まちの散歩道

99



木を彫り 土を焼く

山田 一奨さん（上野田）

形態をしている。

人間は、生命のゆりかごである地球を含めた宇宙の中にある美しい形を、科学や数理の眼で解き明かし続けている。

過日、超深海の生物が紹介され、私は衝撃と興奮を覚えました。

その形が半年前に制作した彫刻「妖魚・怪魚」（写真）に酷似していたからです。

今私は、自然の中にある無限の造形美に心動かされ、抽出し、同時に、人工物に秘められた構成美を追い求め、さらに両者の融合も試

みています。

留まることなく変化する形を、自然素材の木を彫り、土を焼くことで静止させる造形活動に浸っています。

です。



議会を傍聴して



田中きく江さん（大久保寺上）

「ありがとう」の言葉が大好き！

9月8日、友人らに誘われ町議会の傍聴に行ってきました。

一生懸命、真摯に議会活動に取り組む議員さんらの姿勢を目の当たりにしました。いつも吉岡町の発展を願って、明日のまちづくりについて話し合っていました。

私は、まちの行政活動については、あまり関心を持っていません

でした。ささやかではありますが、自分のできること、これからは「あいさつ」に趣をおいてお互いの温かい心遣いを大切にしていきたいと思います。

私は、「笑顔でありがとう」の言葉が大好きです。

あふれる元気なまち・平和なまち交流をめざしたいと思います。

議員皆様

の皆様

の益々

のご活躍

で、この吉岡町がもっともっと素晴らしいまちとなっていくますよう願います。



私もひとこと

私一人ではとても歩ききれませんが、お仲間と一緒にだとそれほど疲労感もなく行つて来られます。その日は一日体も軽く気分も爽快で近頃では膝の痛みもなくなり、体も以前よりも丈夫になつたように感じられます。これからもウォーキングを通して人と人、そして自然と触れ合いながら健康であり続けたいと願います。

ウォーキングで健康に



中島 淳子さん（大久保寺下）

ウォーキングががんばりましょう！



よ し お か ク イ ズ No. 117

問1 9月定例会の会期は何日間だったでしょうか。

A. 13日間 B. 14日間 C. 15日間

問2 平成28年度一般寄付金は何万円だったでしょうか。

A. 1673万円 B. 2673万円
C. 3673万円

問3 人権擁護委員の任期は何年でしょう。

A. 1年 B. 2年 C. 3年

[応募方法]

- はがきに答えの記号(例1-A)、住所、氏名、年齢、職業(学校名)を書いてください。
- 正解者の中から抽選で5人の方に、図書カードをプレゼントします。
- ご意見やご要望などもあわせてお寄せください。「お便りコーナー」で紹介します。
- あて先
〒370-3692

吉岡町大字下野田560番地 役場議会事務局

○締め切り 12月1日(当日消印有効)

前回の正解は1-B、2-B、3-Bでした。

応募者の中から抽選の結果、次の方に図書カードを贈ります。(敬称略)

- ・飯島加代子(上野田)・石川千代子(大久保)
- ・大林 俊弘(上野田)・狩野 鈴(下野田)
- ・田村由美子(漆原)

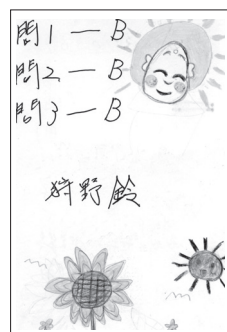
皆さんの傍聴をお待ちしています

次の議会は12月上旬を予定しています。
会議は9時30分から始まります。
ぜひお越しください。

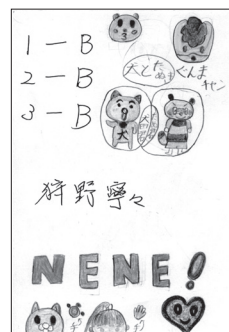
詳しい日程などは広報よしおか12月号に掲載されます。また、まちホームページでもお知らせします。

お便りコーナー

(敬称略)



狩野 鈴(下野田)



狩野寧々(下野田)

表紙の写真

寺上自治会、屋台の組み立て。若い人はよく山車といいますが、三宮神社に属する大久保の五台は屋台といえます。

さてこの屋台、最近では組み立てたままで屋根の高い、屋台小屋に保管する町内が増えてきましたが、三津屋田端の屋台は、完全に組み上がってなく、まず組み立てから始まります。すべて木組みと木の榑で組み立て、大変むずかしいです。大勢でアーじゃない、コーじゃない、言いながら、時にはばらして。これも一興。

屋台の組み立てを通して世代を超えて伝統を守っています。



小山 孝さん
(山下)

古代文化に思いをはせて

私もひとこと

意外なほど身近にある遺跡などの文化遺産をこれからも大切に、次の世代に広く語り継いでいきたいものです。

群馬県古墳総覧によると1万3249基もの古墳が確認されていますが、町内にも三津屋古墳、南下古墳群などをはじめ、貴重な遺跡が数多く残されています。近年、吉岡町は人口の増加、道路網の整備などで環境が大きく変わってきていますが、

貴重な遺跡これからも大切にしましょう

